

Q&A

初診時選定療養費は「総合入院体制加算」を算定するために義務付けられている制度です。どのような制度なのか？疑問に思っていることをQ&A形式でお答えいたします

総合入院体制加算ってなんですか？
急性期医療を提出できる病院が算定できる診療報酬

「外科」「小児科」「整形外科」「産婦人科」「脳神経外科」等の入院医療や救急搬送2000件以上、医療の中心を入院・救急医療に移していただくための外来縮小、他の医療機関との連携などが要件となっています。

選定療養費ってなんですか？
保険診療と並行して保険外の負担を患者さんから徴収することです。初診時選定療養費、入院時の差額室料(差額ベッド代)、歯科治療の材料費などです。

他の医療機関から紹介状を持たず受診をされた、初診・新患者さんから保険負担とは別に、費用を徴収する制度です。

差額ベッド代との違いは？
耳原総合病院は今後も一切差額ベッド代を徴収致し

耳原総合病院で今年11月より総合入院体制加算の算定を予定します。それに伴い7月から選定療養費徴収の体制を整える必要があり、先月から徴収しています。

金額は？
2000円+消費税で2160円です。

選定療養費が対象になる人は？
同仁会内の医科事業所にかかるのが全く初めての方。もしくは一年以上受診されていない方。ただし、法人内外の健診結果で受診される方は再診となり対象外となります。

遠方から来られて診てもらえないとなるとクレームになると思うのですが？
まずは医療機関同士の役割分担を丁寧に説明し対応いたします。

選定療養費の対象外になる方は？
休日・夜間(18時以降)及び土曜日の正午以降に来院された方です。また緊急性が認められる場合も対象外となります。

緊急性は誰が判断するのでしょうか？
来院されるとまず看護師がトリアージ(対応)いた

同日2つの科を受診すると、2回とも選定療養費がかかるのでしょうか？
2つ目の診療科の受診は再診扱いとなりますので、徴収の対象外となります。

今回のQ&A以外にもいろいろな状況が起こる場合が考えられますが、わからないときは、お気軽に総合病院受付にお聞き下さい。
☎072-244-10501

耳原総合病院外来初診時の選定療養費ってなんですか？

必要な医療はすべて保険から給付すべきという立場から、私たち同仁会は差別医療になりかねないこの仕組みには反対です

教えてください

お答えします

介護の現場から

17

介護老人保険施設
みみはら

事務長 伊与田真也

職員が訪問し、自宅での生活を把握し計画に反映する。これ以外にも変更点はありませんが私なりにまとめた結果このように判断しました。

老健みみはらは、平成30年4月より介護保険の改定がありました。今回の改定でのポイントとしては

老健みみはらは、平成30年8月1日より在宅支

老健みみはらの現状を報告します

- ①リハビリをして自宅に戻れる様に個別及び個人プログラムを用いて運動する機会を増やす。
- ②専門職を多数配置し他職種連携して自宅に戻る計画を作る。
- ③入所前後・退所前後に

援・在宅復帰支援加算をとることになりました。この加算の内容は、利用者にとりハビリティを他職種と連携して、その人に合った計画を立て、利用者希望する自宅に戻れるように支援を行うこと

昨年年度受講者のうち、6人が老健みみはらに就職しています。

同仁会グループは介護職の募集をしています。無資格の方でも働けます。

興味がある方は耳原介護事業部 牧(電話072-244-7140)にご連絡ください。よろしくお願います。

第12期 ウォーキングアドバイザー養成講座

主催：社会医療法人同仁会 健康づくり委員会

正しい歩き方を学び一緒に“健康寿命”をのばしませんか？

回数	日時	内容
第1回	10月26日(金)14:00~16:00	開校式・ウォーキングの科学的基礎
第2回	11月2日(金)14:00~16:00	実技指導のポイント(安全に運動をおこなうために)
第3回	11月9日(金)14:00~16:00	ウォーキングアップ・クールダウン・模擬指導の実技
第4回	11月17日(土)9:00~13:00	歩行(ハイキング)実習(約10kmのグループ歩行) ※雨天時は室内にて歩行実習

※4回すべての講義：実技を受講された方には、友の会認定のウォーキングアドバイザーとして登録させていただきます。
※以前受講された方で復習したい方も参加下さい。

講師 健康増進室 本部勇地【運動トレーナー】
健康づくり委員会認定 ウォーキングアドバイザー
持ち物 筆記具 第2回目からは、実技指導が入りますので運動できる服装と運動靴をご準備下さい

費用 500円(資料代) 定員 20人程度
会場 耳原総合病院2階 みみはらホール
申し込み 健康友の会みみはら 事務局 ☎072-244-8061

Letter お便り

会員さんから「ともし」に届いたお便りを紹介します。

よくわかる記事
堺市西区 浅野 ひろ子(68歳)

毎号楽しく読んでいますが友人から、高砂クリニックやファミリークリニック等の場所を聞かれることもあり、時々各診療所の場所などの地図があれば人にも見せやすいと思います。健診、今年も受けたいと思っています。今回総合入院体制など、記事の内容が良くわかり良かったと思えます。今後わかりやすい記事をお願いいたします。

見えない天の川
堺市中区 長畑 嘉和(75歳)

私は中国山脈東部の山奥で育ちました。夜になると、山に挟まれた小さな空の端から端まで、天の川が煌めいていました。中学を終え、都会に出て、経済成長の歯車となつて働きに働き、今終活を考える年になって、夜空を見上げて天の川はどこにも見えません。

外来診療表
堺市西区 忠岡 久美子(42歳)

外来診療表はわかりやすくして良かったです。

差額ベッド代
堺市堺区 星野 きょう子(66歳)

どこの病院でも入院時の差額ベッド代がかかりますが、「これからもういただきますん」のお知らせを読み、利益優先の昨今、感動しました。

熱中症
堺市堺区 新谷 啓介(75歳)

暑い日が続きます。皆さん冷房を利用しましょう。熱中症に気を付けてください。



選定療養費
堺市堺区 定金 由利(64歳)

江戸道子さん、ご苦労さま。応援します。総合入院体制加算初診時の選定療養費についてのお知らせをありがとうございます。

お世話になりました
堺市北区 細川 幸二(68歳)

一昨年は母が鳳の老健で大変お世話になりました。今も元気です。